BALL TEST DATA

【セールス資料】

BALL NAME:　TREND

COLOR: AQUA/SAPPHIRE/TEAL

COVER STOCK: R2S™ PEARL REACTIVE

RG:2.52(MED/15P) ⊿RG:0.049 (MED/15P)

FACTORY FINISH:1500-Grit POLISH

TRACK FLARE POTENTIAL : 5-6"(HIGH)

BACK END:19 (1－20) MAX　LENGTH : 16 (1-20)

2020 年 4 月 2 日

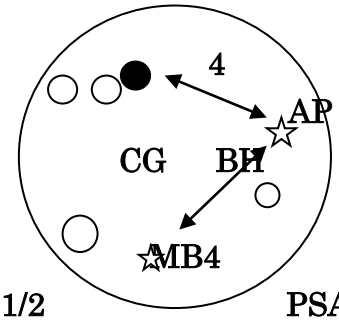
O	LONG			
I	MEDIUM	◎	◯	
L	SHORT		◯	
		Light	Medium	Heavy

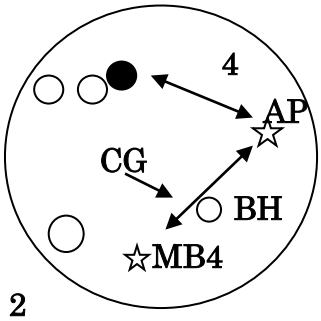
適正レーンコンディショングラフ

【MEDIUM　OIL 編】

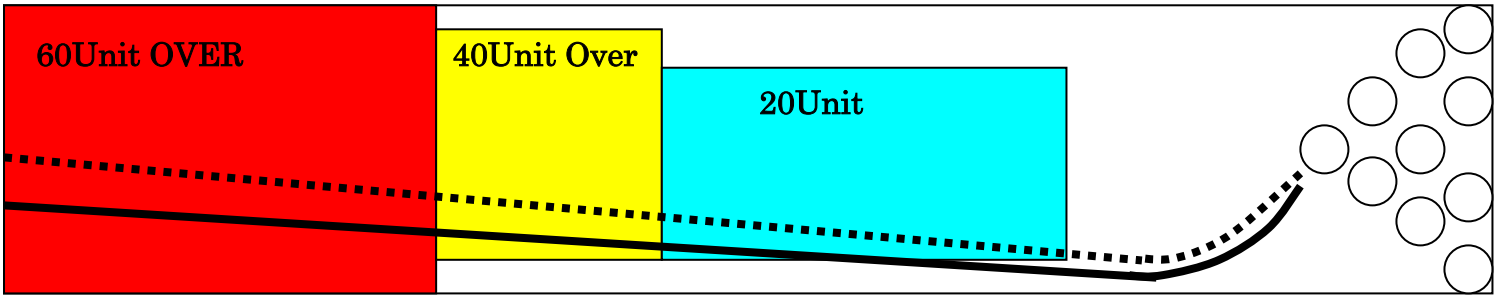
レイアウト

TREND　　PRO-MOTION





	TREND	PRO-MOTION
PSA	2 1/2	2
	CA52 度	CA52.度
ﾌﾚｱｰ幅	最大 6 1/8・間隔 1/8	最大 61/4・間隔 1/8



0F　　15F　　27F　　45F

比較品ライン　　TREND　　PRO-MOTION

【製品比較表】

曲がり度　1　2　3　4　5　　曲がり方　ｱｰｸ　1　2　3　4　5　ｼｬｰﾌﾟ

スキッド　1　2　3　4　5　　ｵｲﾙの強　1　2　3　4　5

ﾋﾟﾝｱｸｼｮﾝ　1　2　3　4　5　　テスト品　○　　比較品　△

＊上記の数字は、1 側が少ない(短い・弱い)　5 側が強い(大きい・長い)

【ボール総合評価】

このシリーズはテストする時に"両手投げの方や回転が多い方"を基準に考えるのですが、表面カバーが R2 の様にスキッドを生む素材になり不安要素が多かったのですが、ピストンコアとの組合せだと思いますが、ドライ部分でも急激な変化が少ないので投げ易さを感じます。

【ここがポイント】

ジェイソン・ベルモンテが製品作りに関与するとこうなるんだ！って言うくらい TREND はプロモーションとの違いが明確で、レーン手前から中盤を如何に直進させるか高回転ボウラーならではの悩みが解消する程ストレス無く直進して、ドライ部分でも転がりが優先する分良い意味でキレないのでウレタンボールを使いたくなる所を埋めてくれる製品に仕上がっています。テスト時もレーンのアウトサイドを意識して投球しましたがアーク状の曲がりでブレイクポイントも前作とはあまり変わらないのですがバックエンド幅は決して大きくは感じませんでした。R2 ベースのパールでも多少は調整されているとは思います。走りが強く切れない製品と思えば使い道は広がりますね。

発売予定：2020 年 8 月中旬　テスト協力センター：ｱｲﾋﾞｰﾎﾞｳﾙ向島　　販売価格　￥49.000 円（税別）

テスター　石原　章夫プロ【HIGH SPORTS 専属契約プロ】